

「数」テーマに夕涼み会

鉾田・こども園 ゲーム楽しむ

鉾田市安塚の認定こども園「青山こども園」（小松

崎高司園長）で11日、夕涼み会が開かれた。園児や保護者ら約300人が参加し、数をテーマにしたブースや盆踊りを楽しんだ。

同園は親子のふれあいの促進、「鉾田音頭」の伝承、日々の保育の強化などを目的に毎年、夕涼み会を開催している。今年は同園の年間テーマ「数」に沿って数的感覚を身に付けることに

着目したブースや展示を用意した。

体験パビリオンでは「ぴったんこチャレンジ」などを実施。このゲームは肉に見立てた粘土を切り分け、その重さがちょうど200gになるように遊ぶもの。子どもたちは楽しそうに粘土をはかりに乘せていた。

「ぴったんこチャレンジ」に挑戦していた梁川歩ちゃん(3)は「粘土を切るのが楽しかった」、兄の元ちゃん(6)は「最初は

できなかったけど、最後にちょうど200gになったのがうれしかった」と笑顔を見せた。

小松崎園長は「夕涼み会を通して、子どもたちが日常の中にある数に気付き、数って面白いなと感じてもらう機会になれば」と話した。



「ぴったんこチャレンジ」に挑戦する子どもたち＝鉾田市安塚

（鶴岡宜規）